

山 口 新 聞

平成 27 年 7 月 24 日 (金)

NO.163



農地・水・環境
守ろう
地域の**手**で

段々畑が織り成す景観守る

相島地区環境保全会 (萩市)

163

上 会員の皆さん
下 スイカオーナー活動の様子



相島は萩市から北西へ約14kmの日本海に浮かぶ、人口1700人弱の島である。島内は起伏に富んだ地形のため、平坦地がほとんどない。丘陵に数多くの段々畑が築かれ、県内最大の生産量を誇るスイカを始め、サツマイモ、葉タバコ、ブロッコリーなどが栽培されている。

当会の活動では、相島のPRの一環として「スイカ作りオーナー」を開催している。スイカの植え付けや収穫体験を通じて、生産者と都市部消費者の交流を図るもので、参加者には島のことをよく知り親しみを感じてほしいと願っている。

さらに、島の自然と段々畑が織り成す景観を守る大切さを伝えたい。われわれも景観を守ることが段々畑を守ることという決意を持ち、地域を挙げて保全活動に取り組んでいきたい。

(会長、山根良博)

|| 金曜日掲載 ||

【メモ】会長 || 山根良博
▽ 会員 || 54人、農家 (53戸)、町内会▽ 設立 || 2007年4月20日▽
連絡先 || 萩市相島106、山根良博さん、電話
083388・255・8681